

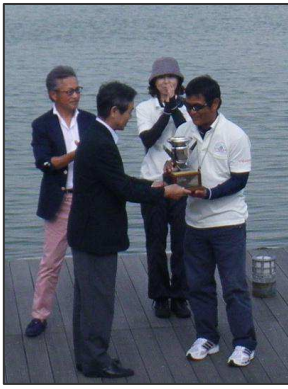


海のたより



エリカカップ総合優勝
喜ぶセレスティース

目次	行事予定
表紙 エリカカップ優勝の喜び	6月16日 MCC カップレース (早朝)
P 2 取りましたエリカカップ、セレスティース	6月23日 スモールクルーザーレース
P 3 エリカ、Eクラス優勝、ランナー	7月13-15日 全日本ミドルボート選手権
P 4 エリカカップ成績表	7月20,21日 MCC 三河湾周遊レース
P 5 春のチャンピオンシップ、ホーネット	7月26-28日 パールレース
P 6 各艇コメント	8月4日 蒲郡マリンカップ、スモール



取りました！エリカカップ！

C' ELESTINE 加藤 誠

レースが終わってからのいろいろな方から電話やメールを頂き、やはりエリカカップは、三河湾セーラーにとっては特別なレースでみんなが注目しているんだ。と、思いながら改めて喜びを噛みしめているところです。

セレスティーンの優勝を予想していた方は誰もいなかったと思いますが、我々としては、ひそかに大仕事を夢見て出港しました。というのも、昨年秋のデニスコナーT

RS部門で優勝した時と同じコース、同じような微風、そして、メンバーも久しぶりに8人揃いポジション決めもしっかりできる。「夢をもう一度！秋春連覇！チャンスはあるぜ！」と、勝手な氣勢を上げて盛り上がっていました。それが数時間後、現実になるとは…

レースを振り返ってみると、

ミスの少ない良いレースが出来たのと、強運（これがほとんど？）が勝因だったと思います。

一回目スタート。

いい位置につけたつもりが、前の船が止まって結局囲まれて抜け出せず。「ゼネリコにほっと一息」

二回目スタート。

下寄り空いたところからうまくスタートでき、直ぐにフレッシュを掴み順調な出だしでした。

「いいんじゃないの～？♪」「ここまではね！」とか言い合いながら、タックポイントを探すが、なんせ下寄りからのスタート。他艇のポジションを考えるとなかなかタック出来ない。その時、<GUST>のコースを見て気づきました。「そうか～。第一マークは時計回り！別にマークに寄せなくてもいいんだ！！」ということで、艇速もあるし、そのまま暫くスタボーで伸ばすことにしたんですが、この判断が一回目の当たりでした。

殆どの艇がタックしていく中、不安は有りましたがそのまま豊橋方面に伸ばしていきました。そして、「タック用意ねえ～。そろそろ返すよ～！」「ハイ！タック～！」穏やかな風の中ミスなくタックして「いいんじゃない?!」と、ご機嫌に西浦沖に向かっていきました。

少し走っていると、下手にくジョーカー>、下手後方にくパラフレ>しかも<パラフレ>に角度もスピードも走り負けしてない。「オオ～！俺達いい位置に居るんじゃない?!」しかも艇速もいいじゃない。」とはしゃいでいると、下手視界の中にくアケア><スーパーウエーブ>らしき艇を発見。少し高さで勝っているけど、レーティングが我々の方が高いので少しリードといったところか？殆どの艇がタックしてきて、我々の後ろを通過して行くのをみてニンマリ！

ここで、二回目の勝負！

返していった他艇の走りもそれ程良いとは見えなかったので、艇速も良いしこのまま行こうと言う事になる。ワンタックでアプローチできる所まで行ってもいいと思いながらそのまま伸ばしていきました。ここでも、暫く一人旅で伸ばしていったんですが、ヘッダーの風に少しシフトしてまた風速も弱くなってきた。「よし！ここでタック！」すると、どうでしょう…。ここまで引いてきたラインが吉と出たのか？運か？腕か？この時点でかなりのゲイン。前には大型レーサーが数艇いるだけ！少し気が早いのですが、この時点で艇の中は笑と緊張感に包まれてきました。

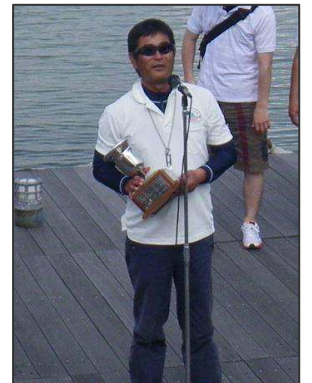
そして三回目の勝負所

早めにタックして、長めにアプローチしようという作戦でしたが…。そのラインでアプローチしている<ガスト>が、なんと止まっているではないですか。それを見て、我々は作戦変更！ギリギリまでスタボーで伸ばしてタック、最後ポートアプローチしてタックして回航にしました。結果的にはこの作戦が功を奏してかなり先行艇との差を詰めることが出来、<シーファルコン>を引っ繰り返せたのではないかと思います。

そして四回目の勝負所？

<ガスト>が回航すると思いきや、ホーンが鳴るではないですか。「コース短縮だ！」「下りなしでフィニッシュだ！」「いい位置で入るんじゃない？」「あと少し！緊張！緊張！」と言い合いながら艇を進めると、少し前に<ジャスト>。そして、<シーファルコン>と並ぶようにフィニッシュ！下りのレグでジェネカー艇やデカスピンの艇にごぼう抜きされるのではないかと心配していた我々にとっては、この上なく有り難きコミッティーの判断！思わず「ありがとう～」と言いたくなるようなコース短縮でした。

フィニッシュ直後、見学に来ていた御津マリーナの艇が寄ってきて、おめでとうと言いながらビールの差し入



れ。「いや～ まだわからないよ」と押さえながらも、気持ちは「もしかして優勝？」それにしても、その時のビールは美味しかったです。帰路の途中も他艇から「おめでとう」と声をかけてもらい、ウキウキでした。

結果は期待していた優勝!!!

もしかして、<ブーメラン J24>がレーティングで上がってくるのではと心配していましたが、3位に<ブーメラン>がコールされ確信しました。快心のレースができ、結果も予想以上の快心の結果が出て本当に嬉しく思っております。

最後になりましたが、日頃一緒にレースをさせていただいて、鍛えていただいたり勉強させていただいた MCCの皆様のおかげでこのような結果も出せたと思っております。ありがとうございました。

エリカカップ

Eクラス優勝

～ランナーII～

毎年恒例の一大イベント、エリカカップ。今年はゲストが2名乗艇して9人になったこともあり、いつものホープではなくランナーIIで出場しました。レース当日は朝から晴天、微風。お祭りレースにはぴったりだ。

スタート予定の10時前になっても軽風のままで風向も定まらないので延期かと思っていると、フォーン1声(予告信号)で、スタートモードに突入。風が弱いのを考慮し早めにラインイン。はじめのうちはラインとの距離を保っていたが、気づけばインナーボートが目の前。スタートまでの時間は残り1分強。今出たら確実にラウンドアンエンドになるが、ルール上、下艇にルームを要求できない。仕方なく一旦コースサイドに出て本部船を回りなおすことを選択。普段のスタートラインなら本部船やアウトマークから追い出されても回り直すのは容易だが、インナーマークからは遠すぎる。これで今年は惨敗かと思ったが、幸運にもゼネラルリコールで助かった。

続く2回目のスタートは、高くなったままの本部船サイドへ。多くの艇はラインを流すようで本部船近くも隙間がある。また、本部船が風上に向かって流れるくらい風が乏しく潮が有るので、低めからラインを狙う。案の定、上から入ろうとした艇は下艇に突き上げられて本部船のアンカーに引っかかってくちゃくちゃだ。とはいえ、自艇も加速が遅くスタートラインから4線目の出遅れ。さらに左右の艇にてんやわんや。上のメルキュールにはルーム無いよと怒鳴り付け、クリアアスターンから下にラップしてきたチェスナットが「上せ」と叫んでも無視(規則15のルームもらってません)。そんなこんなの混乱を乗り越えて、2・3分後にやっとのことでスタートラインから離れられた。

コースサイドに出てみると案外に隙間だらけで結構楽に走れる。道中、上り目で走っているヘリオスの下に入ってしまったタック・タックと逃げたりしながら、スターボロングのウエザーマークを目指す。ホーネットも目の前だしそれほど悪くはないようだ。ウエザーマーク前で西浦マーク方向を考えて、マーク大外通過の沖出しを選択。その結果、艇団の左サイドに到達。

今年は、GPSと双眼鏡を用意したのでマーク方向を確認しながら上っていく。今日の走りは他艇よりも上り角度がなく、すぐにSLPに捕まってタックを繰り返さざるをえないが、何度か出くわすホーネットとの差は開かないのでVMGは同じくらい。艇が同型じゃないから実質優位だろう。またこのころになると、会う艇がごとくレーティングの高い艇で、全体に対して相当上位にいるんだろうと感じていた。さらに、西浦マークに近づくにつれて風が左にシフトする傾向で、これも左海面にいるランナーにとっては好条件だ。

西浦マークでは微風のためかコースが短縮されていてフィニッシュ。少し後ろのJ24(ブーメラン)とは微妙なタイム差だが、他に明らかに負けている状況ではなかったため、好成績に期待。



ラグーナへの帰り道は、今日初乗艇の2人がスピントリマーに挑戦。ずぶの素人ながら基本的に忠実に出し入れし、きれいに展開できている。スジの良さに感心しきり。おかげで順調にラグーナに到着した。帰着申告後、蒲郡YHに寄港し、形原チームとラグーナチームに分散。形原に到着したところには表彰が始まったらしく、クラス優勝との知らせが(後に、総合5位の好成績と判明)。私は表彰には出られなかったが、今日初挑戦の2人にとっていいお土産になったかな。また、いつも快く艇を貸してくださるオーナーにもお礼ができてよかったです。



第27回エリカカップヨットレース結果 TRS

Class	Sail	Boat	Design	TRS	H	M	S	ET	CT	クラス順位
A	JPN 5830	SEA FALCON II	Yamaha 33S(TR)	97.8	11	39	20	5960	6094	1
A	JPN 5363	JUST EIGHT	FARR36M	86.2	11	32	23	5543	6430	2
A	JPN 5055	NARUMI	Yamaha 33S	94.6	11	43	51	6231	6587	3
A	JPN 4004	Paraphrenian	First 40.7	94.3	11	43	40	6220	6596	4
A	JPN 5503	Gust	Ker 40	81.0	11	29	53	5393	6658	5
A	JPN 6379	JOKER II	Seam 33	93.2	11	43	47	6227	6681	6
A	JPN 5785	PERCHE	1D35	87.3	11	37	40	5860	6712	7
A	JPN 5870	KAITO	J/V 35	92.4	11	45	17	6317	6837	8
A	JPN 6224	June Bride 4	Takai 34	96.9	11	50	41	6641	6853	9
A	JPN 4135	Danryu 2	Yamaha 33S	95.8	11	53	54	6834	7134	10
B	JPN 3173	C'ELESTINE	Seam 31 II	99.5	11	40	15	6015	6045	1
B	JPN 5378	KAILAS	FF110	94.3	11	41	50	6110	6479	2
B	JPN 5011	Mossy-Tie	Tsuboi IMS 1030	96.0	11	45	00	6300	6563	3
B	JPN 5791	HORNET	Seam 31	99.2	11	49	04	6544	6597	4
B	JPN 5933	Dancing Beans III	SEAM 31	99.5	11	52	37	6757	6791	5
B	JPN 5131	Boomerang	J/92	99.6	11	53	19	6799	6826	6
B	JPN 3525	Fairwind	Tuboi IMS 1030Special	98.8	11	52	54	6774	6856	7
B	JPN 5841	Roku 3	Seam 31	99.6					OCS	
B	JPN 6155	ANNEX V	First 36.7	98.3					OCS	
B	JPN 6607	LA-NOVIA	BAVARIA MATCH 35	97.5					OCS	
C	JPN 5619	AKEA	J/V 9.6CR	99.7	11	45	11	6311	6330	1
C	JPN 5550	SUPER WAVE VI	Slot 31	100.7	11	47	45	6465	6420	2
C	JPN 210	QUERIDA	Frers 31	101.3	11	48	25	6505	6422	3
C	JPN 4774	ARMIS 5	J/V 9.5CR	100.1	11	50	30	6630	6623	4
C	JPN 5677	富洋	J/V 9.6	99.5	11	51	30	6690	6724	5
C	JPN 5157	CHESTNUT 6	Yamaha 30SN	101.6	11	55	43	6943	6834	6
C	JPN 5650	KoNIG	J/V 9.6CR	97.4	11	52	15	6735	6915	7
C	JPN 6363	CooCoo Six	Dehler 36SQ	96.5	12	03	45	7425	7694	8
C	JPN 6577	Valencia	Salona 34	100.8	12	10	09	7809	7747	9
C	JPN 2500	HORIZON 6	Yokoyama 30R	105.2					OCS	
D	JPN 5718	GRACE	Elan 36	100.7	11	58	27	7107	7058	1
D	JPN 6311	Mer Bleue V	Finngulf 33	100.4	11	59	07	7147	7119	2
D	JPN 4983	ヒネモス VI	J/35	98.3	11	56	44	7004	7125	3
D	JPN 5412	信天翁 3	SunFast 36	102.2	12	03	46	7426	7266	4
D	JPN 4023	VIRGO	Yamaha 40EX	99.0	12	03	38	7418	7493	5
D	JPN 5404	うらなみ 9	J/92	101.3	12	10	35	7835	7734	6
D	JPN 5253	DoDo 3	Yamaha 40EX	99.0	12	08	28	7708	7786	7
D	JPN 5111	BARONESS	First 45F5	94.3	12	03	18	7398	7845	8
D	JPN 2110	海瑞	Gib'Sea 402	103.4	12	17	42	8262	7990	9
D	JPN 6002	Dolphin 6	Oceanis 47	94.4	12	24	04	8644	9157	10
E	JPN 3687	RUNNER II	Yamaha 30S II	106.7	11	53	31	6811	6383	1
E	JPN 3833	BLUE SHARK	Yamaha 31S	104.9	11	53	09	6789	6472	2
E	JPN 3602	Martinique PLUS	Swing 31	105.3	11	54	10	6850	6505	3
E	JPN 5333	Oceanid	J/29	107.5	11	57	42	7062	6569	4
E	JPN 5855	AKATONBO 3	Yamaha 31S	104.9	11	58	48	7128	6795	5
E	JPN 4677	Future Wave	Swing 31	105.4	12	00	00	7200	6831	6
E	JPN 202	Mercure V	Swing 34	102.5	11	57	41	7061	6889	7
E	JPN 6483	WaiWai II	First 310	104.4	12	02	47	7367	7057	8
E	JPN 4639	Gamela3	Swing 31	105.3	12	04	43	7483	7106	9
E	JPN 6501	ELEVE	First 31.7	104.8	12	06	00	7560	7214	10
E	JPN 6066	NOAH X	BAVARIA 37 Cruise	104.7	12	07	19	7639	7296	11
E	JPN 4750	Super Crow	Swing 34	102.2	12	08	11	7691	7525	12
E	JPN 6299	景虎	DUF0UR 325GL	107.2	12	14	51	8091	7548	13
F	JPN 4082	TLK Boomerang	J/24	112.0	11	57	19	7039	6285	1
F	JPN 5016	SURF MAID	J/24	112.0	11	59	46	7186	6416	2
F	JPN 5920	HIGH TENSION	Yamaha 23III	114.2	12	07	06	7626	6678	3
F	JPN 1190	HELIOS	Pioneer 10	113.1	12	07	09	7629	6745	4
F	JPN 4825	BeBe III	Pioneer 9	110.4	12	06	11	7571	6858	5
F	JPN 6490	CLIP II	Yamaha 23III	114.2	12	12	19	7939	6952	6
F	JPN 6612	SOUTHERNCROSS 7	Yokoyama 29	109.6	12	09	21	7761	7081	7
F	JPN 3468	若瑞	Yokoyama 28	111.3	12	11	23	7883	7083	8
F	JPN 6251	日和-南風 2	Jeanneau Sunlight 31	108.5	12	11	23	7883	7265	9
F	JPN 3689	伽羅	Friendship 28	111.5	12	22	39	8559	7676	10
F	JPN 6473	TWINKLE STAR	Yamaha 30S	109.4					OCS	
F	JPN 6477	小町-V	Esprit Du vent	109.3					OCS	
F	JPN 6494	Mola Mola 3	Pioneer 9 mh	110.5					OCS	

レース委員長

春のチャンピオンシップレース優勝

ホーネット 正木

図らずも、2か月連続でMCC優勝記を書くことになった。しかも、同じ合同レースで、2レース合計がアルミスと同点、2レース目の順位で決まることまで先月と同じだった。

1レース目、スタートの位置取りに失敗。その後挽回を図るべくスピードをつけたいが、なかなか思うようにいかない。上マークはアルミス、スーパーウェーブに先行される悪い展開に。サイドでは前のスーパーウェーブとの関係でジャイブ角度がきつくなってしまう。

下マーク回航でスーパーウェーブにミスがあったようで回航後、スーパーウェーブの上に出て、MCCではアルミスの次にフィニッシュ。ベベがそう遅れずに入ってきたので、修正では3位か4位かと思う。

航跡を見ると、アルミス、スーパーウェーブと比べてそれ程、スピードは変わらないようだ。スーパーウェーブは1下からタックした後かなり角度が落ちている。ホーネットの走りは今一だったが、スタート、コースも、順位に効いているなどと思う。

2レース目、スタートに集中も確保。なぜか1レース目らせることができる。風が少までならば、ホーネットの小走らせることができるのと判クと競うように走り、相手にも小さい割には負けずに走るのタックの判断で少しどたば



して、1線でフリーウォータとは変わって調子に乗って走し上がったが、平均で15knotさめのNo.1 (大きめのNo.2)で断が正解だった。同型艇のロ比較して人数も少なく、ジブことができた。ロクと絡んでたしたが、それ以外は順調な分の差でフィニッシュできた。修正次第というところだった3位ホーネット、4位スーパー

総合の結果は1レース目のが、1位ベベ、2位アルミス、ウェーブ・・・という結果だった。2-2のアルミス、3-1のホーネットが同点、冒頭の結果となった。

レース内容からすると今回も優勝でいいのだろうかという気がするので、結果に甘んじずミドルボートでいい走りができるよう、頑張っていきたい。

セール	艇名	MRC	5月合同レース 第1レース				5月合同レース 第2レース				合計	総合
			コース		S-上-サイド-下-F		S-上-下-上-下-F					
			距離		3.4 マイル		5.0 マイル					
			風速		5~9m		5~9m					
			スタート		10:30:00		12:00:00					
			(B)	(A*B)	順		(B)	(A*B)	順			
			着	所要時間	修正時間	点	着	所要時間	修正時間	点	得点	順位
5791	Homnet	1.010	2	0:39:54	0:40:18	3	1	1:04:22	1:05:01	1	4	1
4774	Armis 5	1.012	1	0:38:22	0:38:50	2	2	1:06:23	1:07:11	2	4	2
4826	BeBe	0.913	6	0:42:24	0:38:43	1	5	1:15:02	1:08:30	4	5	3
5550	Super Wave 6	0.990	5	0:40:49	0:40:25	4	3	1:08:32	1:07:51	3	7	4
6155	ANNEX V	1.019	4	0:40:34	0:41:20	6	4	1:08:46	1:10:04	5	11	5
3173	C'elestine	1.014	3	0:40:23	0:40:57	5	6	1:19:21	1:20:28	6	11	6
6564	HAYABUSA	0.861	1	0:47:53	0:41:14	1	1	1:24:16	1:12:33	1	2	1

5月合同・MCC春のチャンピオンシップレース 各艇コメント



ホーネット

1レース目、位置取が悪く2線目になってしまった。1線目の艇の影響を受け1上では既に多くの艇に先行されてしまった。走りも今ひとつこの反省を活かさねば。

2レース目は1線でスピードもつけてスタート。走りもマアマアに。着順もMCCでは1位に。悪かった1レース目も修正3位で済み総合1位を取ることができました。色々な要素はあったと思うがスタートの良し悪しが結果に反映したようなレースでした。

アルミス

メインセールを新調して初のMCCレース。GWの五ヶ所湾レースでは調子良く走ってくれたので今回も期待。

第1レース、第2レース共に下マークでのスピンの取り込みに失敗。上りのレグで高さをロスしてしまうことになった。

どんな状況でも適切な方法でスピンの取り込みに対処できないと・・・課題が明らかになったレースでした。



ベベ

今日はベベ2人、うらなみ4人がハーバーに集合しました。エリカカップに備えうらなみに6人で乗る予定でしたが風が上がってきたのでベベで出ることになりました。

ベベにとってもうらなみにとっても今年初のレース参加でした。雨にも降られず楽しかったです。

第1レースの好成績が海上では不明で第2レースに持続できなかったことは残念です。



スーパーウェーブ

今日はヘッドセールの選択と下マークの回航に課題がありました。

第1レース、風が上がるだろうと見込みながらもまだ弱かったのでミディアムを選択。最終レグでは20K近くになりオーバーパワー。

第2レースはNo3にするが今度はパワー不足。結局次のレグでチェンジしたNO2が最もバランスが良かった。でも、下マーク回航でスピンドウンからクロズホールドにバタつき時間をロスしたのがもったいなかった。

今年初めてのMCCレース参加でしたが来週のエリカではミスをなくしたいです。



アネックス

初めての参加でありありがとうございました。

このところ日産マリーナではレースの参加艇が少なくレースが成立しておりません。そんなわけでこの先もMCCに参加させてもらえて幸いです。今後ともよろしく願いいたします。



はやぶさ

はやぶさはハルの全塗装をして若返りました。すごく走りそうですかー？

スモールレースは1艇の参加だけでチョット残念。

No3ジブにノースピンで楽しいレースに徹しました。

来週はエリカ、スモール多くの参加を願います。